



2022年11月14日

各 位

会 社 名 株式会社ライドオンエクスプレスホールディングス
代表者名 代表取締役社長 江 見 朗
(コード番号:6082 東証プライム)
問合せ先 取締役副社長 渡 邊 一 正
(TEL. 03-5444-3625)

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は2022年11月14日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、2022年5月13日の2022年3月期決算発表時に開示した2023年3月期(2022年4月1日~2023年3月31日)の連結業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

1. 2023年3月期連結業績予想数値の修正 (2022年4月1日~2023年3月31日)

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	親会社株主に 帰属する 当期純利益 (百万円)	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	26,603	1,817	1,817	1,140	112円79銭
今回修正予想(B)	25,536	1,309	1,269	815	83円14銭
増減額(B-A)	△1,066	△507	△548	△324	—
増減率(%)	△4.0	△27.9	△30.2	△28.5	—
(参考)前期連結実績 (2022年3月期)	25,703	1,943	1,999	1,246	119円30銭

2. 修正の理由

当第2四半期連結累計期間においては、新型コロナウイルス感染拡大前と比較して、宅配寿司「銀のさら」、宅配御膳「釜寅」の売上は堅調に推移しております。しかしながら、経済社会活動の正常化に向けた消費者の行動の変化が想定以上に早く表れたこと等により、当初の売上高予想に影響が出ております。また、足元における仕入れ環境においては、ウクライナ情勢の長期化等を背景に、資源価格の高騰及び円安等の影響によって、予想を超えて非常に厳しい状況で推移しております。

このような仕入れ環境の変化を受け、2022年10月より、価格改定による収益性の改善に努めておりますが、物価上昇による消費者マインド低下の影響等を踏まえ、引き続き厳しい状況が続くと想定しております。そのため、通期の売上高、営業利益、経常利益及び親会社株主に帰属する当期純利益が前回予想を下回る見込みとなりました。

なお、2023年3月期の期末配当予想につきましては、変更ありません。

(注) 上記の業績予想につきましては、現時点において入手可能な情報に基づき作成しており、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上